江釣子古墳群（北上市）

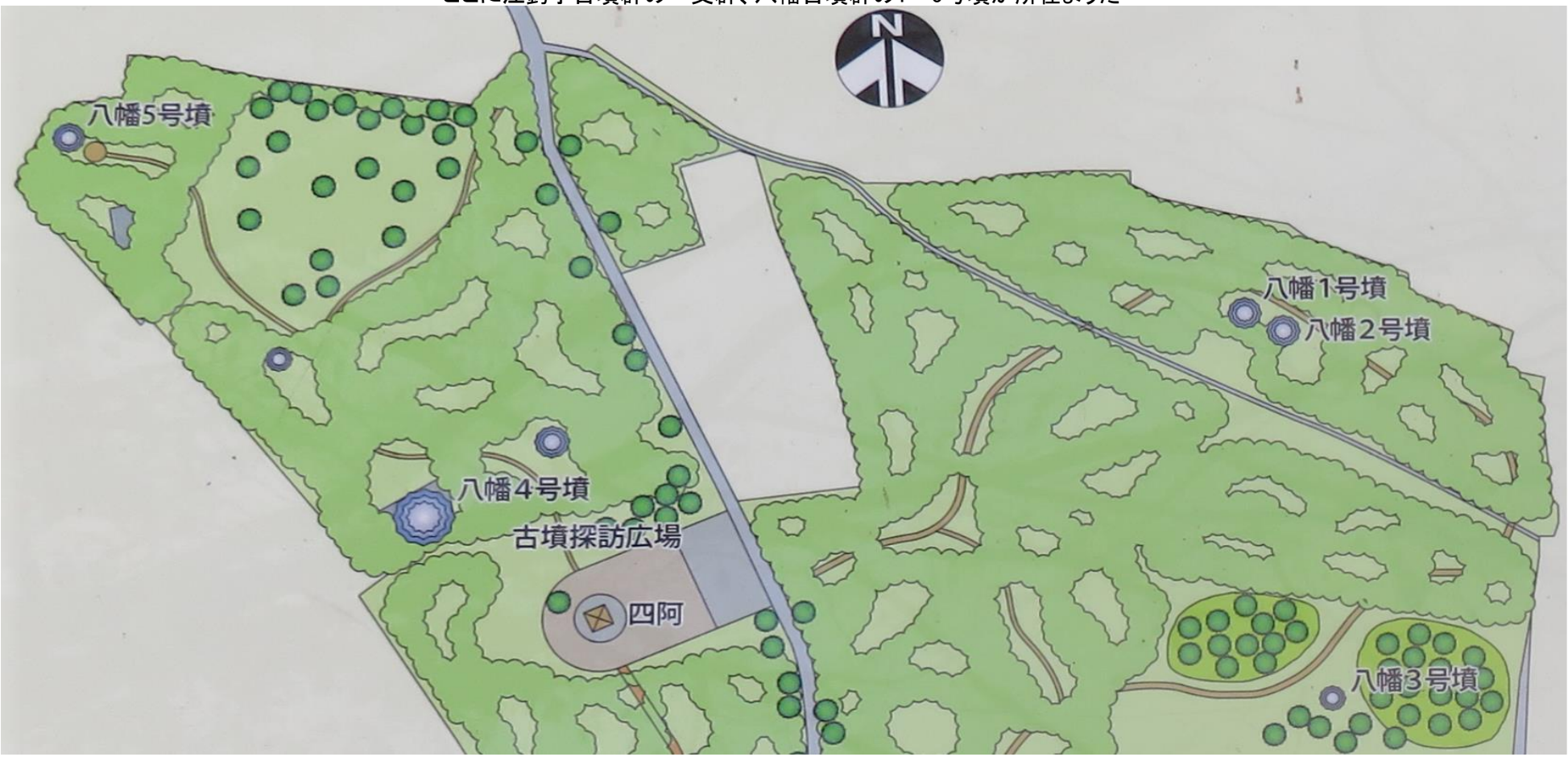
えづりこ

八幡古墳群/えづりこ古墳公園

ここは、えづりこ古墳公園/公園内に江釣子古墳群の八幡支群が所在する　（クリックしてビデオを見る）

「えづりこ」という地名は、エミシ社会に貢献した族長クラスの人たちが特別に埋葬された聖地を意味するらしい

ここに江釣子古墳群の一支群、八幡古墳群の1～5号墳が所在ようだ



公園には、北上市内の様々な史跡のモニュメントが置かれている/これは「南部領伊達領境塚」

南部領伊達領境塚

寛永19年（1642年）、徳川幕府の裁定により、南部領と伊達領の境界が決定されました。これをうけ、奥羽山脈駒ヶ岳山頂から太平洋唐丹湾に到るおよそ130kmの境界線上に境塚が築かれました。

境塚には、大塚と小塚があり、寛永19年（1642年）に大塚が築かれたのち、大塚の間に小塚が築かれました。その他、特に重要な地域では相対する挟塚も築かれています。

境塚そのものは各地にみられますが、全国に類を見ない大規模な境界施設であり、徳川幕府草創期からの東北地方の政治的緊張状況を示す貴重な遺跡です。

史跡の指定地域は、北上市、金ヶ崎町内の約11kmになります。この間に、大塚16ヶ所、挟塚2ヶ所、小塚約200ヶ所があります。

寛永19年の絵図

南部領伊達領境塚位置図

モニュメントは南部領伊達領境塚を石で表現したものです。南部・伊達を家紋で表現しています。

縄文時代	弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土・桃山時代	江戸時代	現代

（南部家・伊達家より家紋使用許可済み）

「国見山廃寺跡」

国見山廃寺跡

北上川の東側、国見山にある平安時代の寺院跡です。現在のところ、10棟あまりのお堂の跡が見つかっています。

岩手県に仏教が普及し始めた９世紀中頃に建てられました。その後、次第に大きくなり、木造多重塔をはじめ、多くの堂塔が立ち並び、当時の北東北における中心的な寺院であったと考えられています。特に本堂は、長さが20mあまりに及ぶ長大な建物（七間堂跡）であったことが発掘で明らかになっています。それは、奥州藤原氏の初代清衡が平泉に中尊寺を建てるより、100年ほど前の時代でした。

現在、お堂は土台石を残してすべてが失われています。江戸時代の紀行家・菅江真澄は、国見山を訪れた際に、地元の古老から「大寺があって、あらゆる寺の頭であった旧跡です」という話を、日記「岩手の山」に記しています。この記録から、江戸時代にはすでに伝説になっていたことがわかります。

国見山の麓にある極楽寺には、平安時代の銅龍頭、銅錫杖頭（ともに重要文化財）が代々伝えられており、国見山廃寺の隆盛をいまに伝えています。

国見山廃寺跡位置図

◀七間堂跡

国見山廃寺跡で最も大きいお堂の跡です。東西の長さは20mあまりです。この建物の下層を発掘した結果、何度も本堂を建て替えたことがわかりました。

秋田県立博物館所蔵写本▶

この図絵は、菅江真澄の日記「岩手の山」に収められています。真澄は天明８年(1788)旧暦６月、蝦夷地(北海道)に向かう旅の途中で国見山を訪れており、大悲閣から望む雄大な景色も克明に記録しています。

極楽寺に代々伝わる平安時代の銅製の龍頭です。仏教の儀式を荘厳にするための幡を掛ける金具です。現存しているものでは日本最古です。

モニュメントは極楽寺に代々伝えられている銅龍頭を表現しています。

縄文時代	弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土・桃山時代	江戸時代	現代

「江釣子古墳群」

江釣子古墳群は和賀川北岸の五条丸・猫谷地・八幡・長沼の各古墳群の総称で、直径6～15mの円墳が約120基以上、7世紀後半から8世紀前半にかけて造られている/江釣子（えづりこ）の地名由来は、アイヌ語での「神々の遊び場」ということらしい/この地域にアイヌ民族が居住していたかどうかは別にして、いわゆる蝦夷の生活拠点であったことは想像に難くない

「八天遺跡」

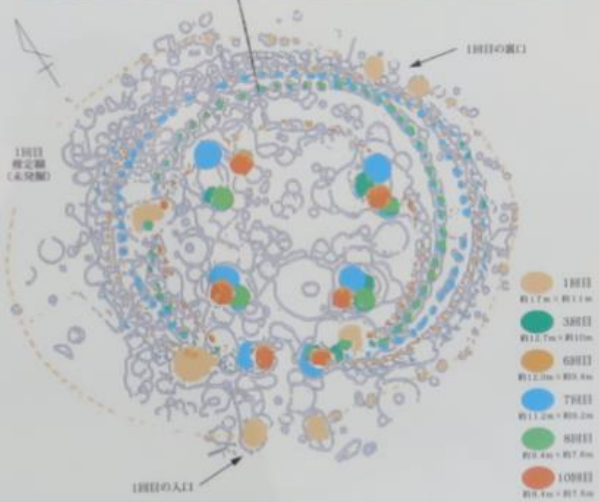
八天遺跡

北上市更木にあり、北上川に突出した舌状台地の先端に位置する縄文時代中期末から後期にかけての集落跡です。

昭和50～52年（1975～1977）の調査で、全面積約2haのほとんどが縄文時代の住居の柱穴群と貯蔵穴状の土壙群であることが判明しました。

特に注目されたのは、縄文時代後期の直径10mを超す大型円形建物跡と、それとほぼ同じ時期に属する３か所の土壙から、仮面の部品と思われる土製の耳・鼻・口が発見されたことです。

これらは、出土状況から死者にかぶせた仮面の部品、あるいはまつりに用いた仮面の部品ではないかと考えられています。



円形建物跡発掘状況と実測図

土製の耳・鼻・口（北上市立博物館に展示）

八天遺跡位置図

モニュメントは八天遺跡から発掘された土器、耳、鼻、口などが見つかった状態を表現します。

縄文時代	弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土・桃山時代	江戸時代	現代

「樺山遺跡」

樺山遺跡

北上川東岸の標高100m前後の西南に傾斜する丘陵上にある縄文時代の遺跡で、配石遺構（ストーンサークル）が発見されています。配石遺構は30数カ所発見され、配石には幾つかの類型があります。

立石の周囲に円形に石を敷き並べたもの、立石の前面に円形に石を敷き並べたもの、立石を中心に放射状に配石したもの、立石がなくサークル状に配石したものなどです。

造られた年代は出土遺物により、縄文時代と推定され、墓あるいはまつりの場ではないかと考えられています。配石遺構の周辺には、縄文時代前期末から、後期初頭までの集落跡が広がっています。

昭和26年の発掘調査風景

復元した配石遺構群

復元した竪穴住居

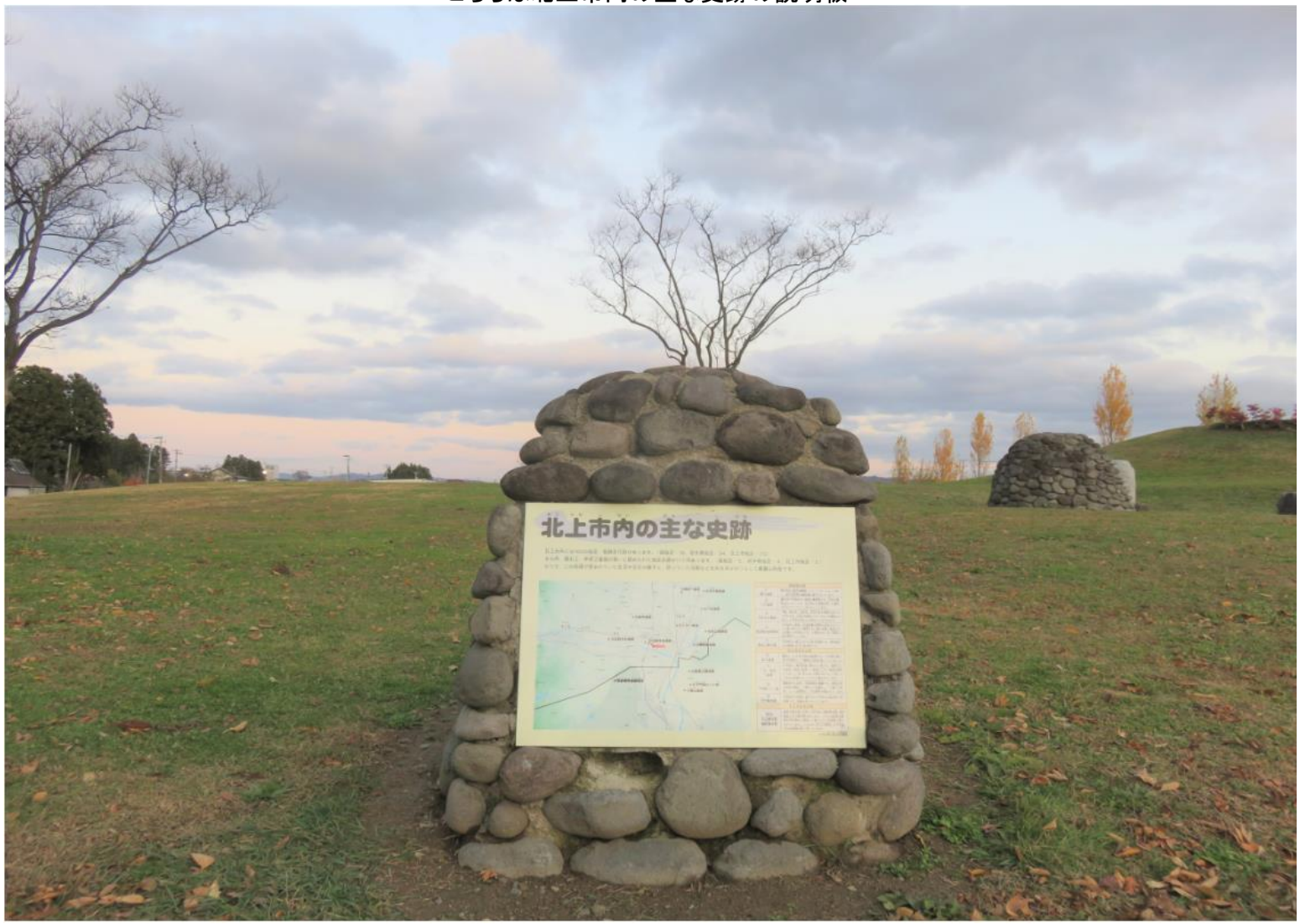
遺跡全景

樺山遺跡位置図

モニュメントは樺山遺跡の立石を表現しています。

縄文時代	弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土・桃山時代	江戸時代	現代

こちらは北上市内の主な史跡の説明板



北上市内の主な史跡

北上市内には160の指定・登録文化財があります。（国指定・16、岩手県指定・34、北上市指定・110）
その内、歴史上・学術上価値が高いと認められた指定史跡が11ヶ所あります。（国指定・５、岩手県指定・４、北上市指定・２）
かつて、この地域で営まれていた生活や文化の様子と、担っていた役割などを知る手かがりとして貴重な財産です。

国指定史跡	
① 樺山遺跡	縄文時代の配石遺構群（ストーンサークル）があり、竪穴式住居や墓穴が復元されています。
② 八天遺跡	縄文時代中期末から後期の集落跡です。大きな建物があったことや、出土品から仮面を用いた儀式が行われていたことがわかっています。
③ 江釣子古墳群	八幡、猫谷地、五条丸、長沼の各古墳群を合わせて呼びます。江釣子史跡センターでは、古墳群から出土した勾玉や刀などを見ることができます。
④ 南部領伊達領境塚	江戸時代に南部、伊達両藩の境界が決定されたことを受け造られた境塚です。国の史跡に指定された区間には大塚16ヶ所、小塚約200ヶ所、狭塚2ヶ所が現存しています。
⑤ 国見山廃寺跡	平安時代に建立された山岳寺院跡です。国内最北の大規模な古代山岳寺院です。
岩手県指定史跡	
⑥ 新平遺跡	駅家という古代交通の施設跡です。人や物を運ぶ為の中継地として重要な役割を果たしていました。
⑦ 二子・成田一里塚	江戸時代、奥州街道に築かれた塚です。盛岡から10里目に成田一里塚、11里目に二子一里塚が現存しており、一里（約4km）の間に対になって残っているのは全国でもここだけと言われています。
⑧ 下門岡ひじり塚	鎌倉時代の武将、河野通信の墓です。通信の孫で時宗の開祖、一遍がここを訪れ、「一遍上人絵伝」という絵巻物に、その様子が描かれています。
⑨ 大竹廃寺跡	平安時代の後期に建立された大きなお堂を持つ寺院跡です。鉄鐸が見つかっています。
北上市指定史跡	
⑩⑪ 白山廃寺跡 横町廃寺跡	国見山廃寺跡の北東、立花地区に横町廃寺跡、黒岩地区に白山廃寺跡があります。これらは国見山廃寺や大竹廃寺と関連して建てられた寺院跡と考えられています。このように北上川東岸には平安時代の寺院跡が多く残っています。

2009年3月31日現在

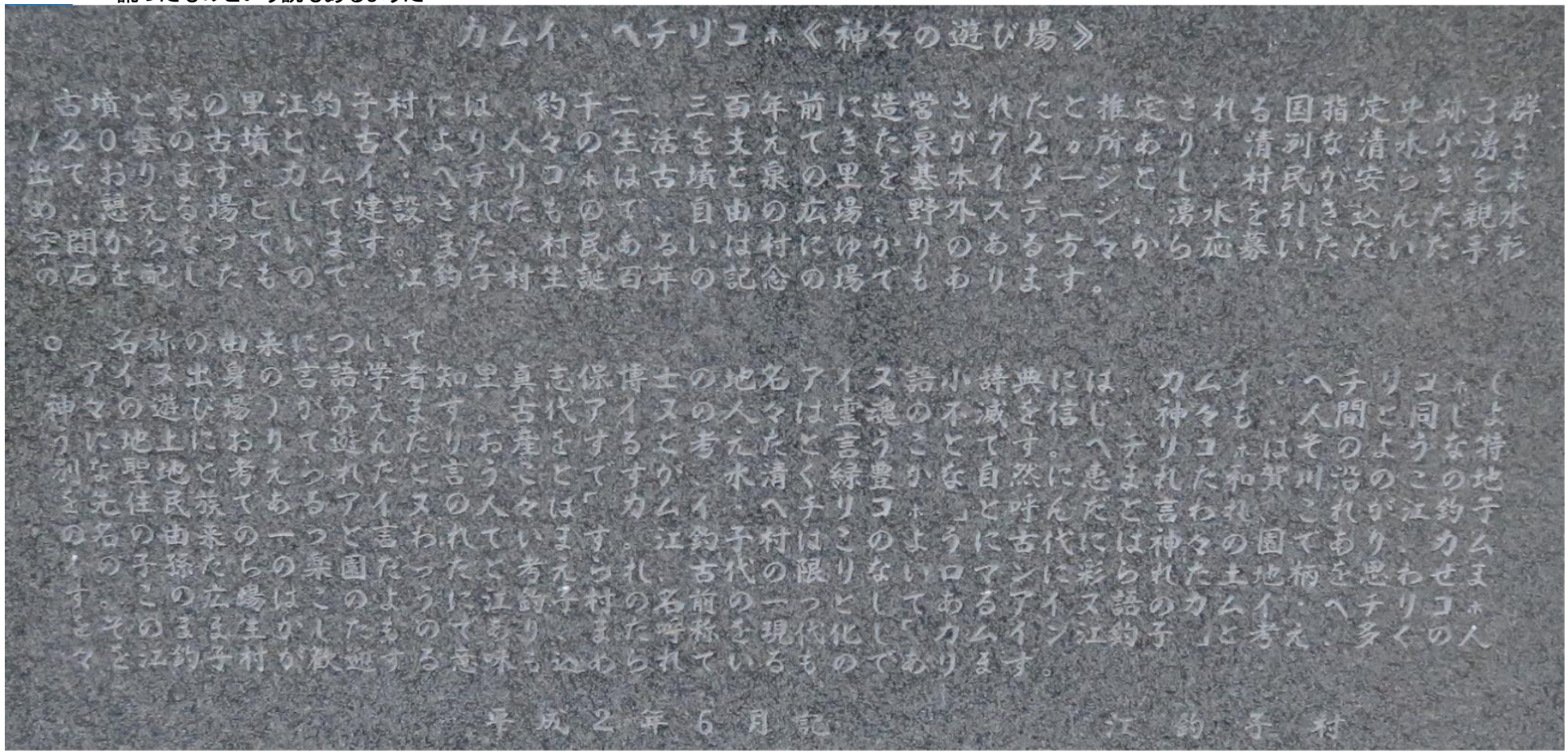
これは模擬円墳のようだ　　（クリックしてビデオを見る）

古代をイメージした石の造形もあった

こんな塩梅　　（クリックしてビデオを見る）

前方に石碑が立っている/辺りには古墳のようなマウンドが散在するが模擬の部類のようだ

「カムイ・ヘチリコホ」というのは、アイヌ語で「神々の遊び場」という意味で、地名の「江釣子（えづりこ）」の由来は、この「ヘチリコホ」が訛ったものという説もあるようだ



カムイ・ヘチリコホ《神々の遊び場》

古墳と泉の里江釣子村には、約千二、三百年前に造営されたと推定される国指定史跡子群、
１２０基の古墳と、古くより人々の生活を支えてきた泉が７２ヵ所あり、清冽な清水が湧き
出ております。カムイ・ヘチリコホは古墳と泉の里を基本イメージとし、村民が安らぎを求
め、憩える場として建設されたもので、自由の広場、野外ステージ、湧水を引き込んだ親水
空間からなっています。また、村民あるいは村にゆかりのある方々から応募いただいた手形
の石を配したもので、江釣子村生誕百年の記念の場でもあります。

○　名称の由来について

アイヌ出身の言語学者知里真志保博士の地名アイヌ語小辞典には、カムイ・ヘチリコホ（よ
神々の遊び場）がのえます。古代アイヌの人々は霊魂の不滅を信じ、神々も、人間と同じよ
うに地上におりて遊んだりお産をすると考えたと言うことです。ヘチリコホはそのような特
別な聖地と考えられたと言うことですが、水清く緑豊かな自然に恵まれた和賀川沿いのこの地
を先住民族であるアイヌの人々は「カムイ・ヘチリコホ」と呼んだと言われ、これが江釣子
の名の由来の一つと言われています。江釣子村はこのように古代には神々の園であり、カム
イの子孫たちの楽園だったと考えられ、古代の限りないロマンに彩られた土地柄を思わせま
す。この広場はこのように江釣子村の名前の一つとしてあるアイヌ語のカムイ・ヘチリコホ人
をそのまま生かしたものであり、また呼称を現代化し「カムイン江釣子」と考え、多くの人
々を江釣子村が歓迎する意味もこめられているものであります。

平成２年６月記　　江釣子村

その背後には本物の古墳があった/これは八幡3号墳/表示板が立っていた

アップで見たところ

さて、これは公園の西寄りにある八幡神社の鳥居/ここの古墳群の命名の由来となっている

八幡神社社殿

右奥が本殿

その傍に、八幡古墳群の説明板が立っていた

8基が現存しているらしい

国指定史跡

江釣子古墳群（八幡古墳群）

昭和54年9月10日指定

八幡古墳群は、和賀川北岸の河岸段丘縁辺部に立地し西方の長沼・五条丸・猫谷地各古墳群と同じく古墳時代末期（7世紀後半～8世紀前半）の造営と推定される円墳群である。標高約70m、南面する和賀川氾濫原との比高は約4mを測る。隣接した地域には古墳時代から平安時代にかけての大集落跡がある。

古墳群の本格的な調査はまだ実施されていないが、直径5～8mの墳丘が8基残っている。

岩手県内で最大規模をもつ史跡江釣子古墳群は、東北の古代史を探るうえで重要な遺跡である。しかし、古墳の正確な数や配置、他地域の古墳群との比較検討など、まだ多くの課題が残されている。今後、これらを調査・研究していくことによって、より正確な古代東北の姿が浮かびあがってくるであろう。

史跡江釣子古墳群全景

猫谷地古墳群・八幡古墳群古墳分布図

北上市教育委員会

江釣子古墳群の全景写真

江釣子古墳群八幡支群の史跡範囲（赤線）

社殿から更に森の奥に入って行くと、古墳らしきマウンドがあった

アップで見たところ

右手から見たところ/古墳番号が無いので、古墳ではないのかもしれないが、説明板にはこの辺りに丸印がしてあるのだが・・・

更に進むと東屋の脇に説明板が立っていた

岩手県と宮城県は、日本刀のルーツである「蕨手刀」が多く出土する地域と云う/江釣子古墳群からも出土しているようだ

史跡江釣子古墳群（昭和54年国指定）

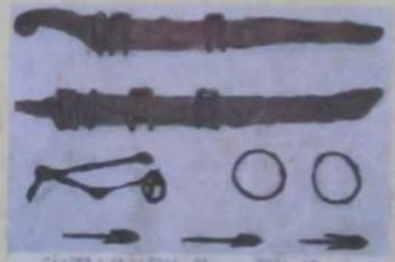
江釣子古墳群は、4支群（猫谷地、五条丸、八幡、長沼）から構成されており、昭和26（1951）年に上江釣子の猫谷地支群が初めて発掘調査されました。この調査で古墳の構造や、中に納められた副葬品（土器・刀・玉類など）を知ることができました。

その後も、昭和37（1962）年に上江釣子の五条丸、昭和47（1972）年に和賀町長沼で調査が行われました。これらの調査により、古墳によって、構造や副葬品に違いがあることがわかりました。

副葬品には、刀（蕨手刀＝柄が蕨のように丸まっているもの・直刀）、鏃、馬具、農具など様々なものがあり、埋葬された人がどんなことに関わっていたかが明らかになってきました。

玉類（勾玉・ガラス玉など）はまとまって見つかり、首飾りなどに使われたと考えられます。勾玉は瑪瑙のような宝石に使われる石製のものが多く、地元で作ったものと思われます。一方、ビーズのような小さなガラス玉は、他の地域から持ち込んだものと思われます。特に、長沼で見つかった金張りガラス玉は、シルクロードを経由して古代オリエント地方からもたらされたものと考えられます。

また、蕨手刀と呼ばれる鉄製の刀は、全国でも岩手と宮城で多く見つかっています。中でも、岩手では全国の1/4以上が見つかっています。原料となった砂鉄が豊富な地域で作られた可能性が高く、古墳から見つかることが非常に多いことが特徴で、日本刀のルーツとも言われています。



■五条丸支群23号墳（上）と22号墳（下）から見つかった蕨手刀など

■五条丸支群から見つかった馬具（轡）

■猫谷地支群で玉類が見つかった様子と復元した首飾り

■猫谷地17号墳の調査（昭和45年・岩手県教育委員会）

その傍から前方に八幡4号墳が見えた/表示板が立っている

アップで見たところ

右手から見たところ

更に奥に進むと、前方に八幡5号墳が見える/表示板が立っている

アップで見たところ

左手から見たところ

参考ホームページ

https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/137837

http://ktmrj15.webcrow.jp/p03iw/tpx131001_1ezuriko.htm

https://massneko.hatenablog.com/entry/2019/01/08/000000

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/tohoku/iwate/06_ktkm/hachi.html

https://ameblo.jp/fookky/entry-12403334862.html

https://aterui.exblog.jp/239091727/

藤根
E4
13
上市立和賀東小
254
北上市立上野中
107
藤根
北上線
上江釣子
江釣子
北上江釣子IC
岩手県立黒沢尻北高
秋田新幹線
北鬼柳
柳原
本通り
下江釣子
4
和賀川
いわさき小
大通り
122
225
岩崎宿簡易郵便局
254
北上
E46
225
122
北上市立鬼柳小
北上市立公園展勝地
302
254
225